

2023 年度 名古屋芸術大学 入学試験問題
総合型選抜「B 方式・C 方式入学試験 1 期」

入試問題

試験科目：「小論文」

日 程：2022 年 10 月 22 日 (土)

試験時間：50 分 / 解答字数：800 字程度

教育学部 子ども学科

対象コース： _____

[課題]

身近に自然が感じられる時代から子どもたちの生活環境が大きく変わってきました。かつては、身近にあった緑地や小川で昆虫や水辺の生き物を追ったり、公園で集団遊びしたりするのが「遊び」とされていましたが、様々な統計によれば、現代では戸外遊びが少なくなり、室内での電子ゲームが「遊び」の主流になってきていると言われています。また、自然環境のみならず、家庭や身近な地域の生活環境も変わってきています。以下に示す①②の観点を踏まえて、「遊び」に対する自分の考えを述べなさい。

- ① 現代において、幼児期・学童期の子どもたちが経験している「遊び」について
- ② 保育・教育活動または子育てにおいて、大事にしたい「遊び」について

[出題の意図等] ※問題用紙には記載されません。

- ①現代の子どもたちには、「体力が低下している」「子ども同士で関係を築くことが難しくなっている」等の傾向が見られる。保育・教育活動または子育てにおいて、子どもの「遊び」にも関心を持ち、子どもを育てる視点で重視すべきと考え、出題テーマとした。
- ②自然や集団の中で遊ぶことが大事にされていた時代の遊び方、電子ゲームが主流になってきている現代の遊び方を単純に比較するのではなく、社会の変化も踏まえつつ、「子どもが育つ」視点で遊び方を分析してみる力を確かめたい。
- ③その分析を踏まえて、保育・教育活動または子育てで「遊びを育む」主体者として、どう子どもに関わろうと考えているのかを確かめたい。